

指導資料

学校(園)評価

学校関係者評価を実施して、自己評価の客観性・透明性を高めよう

○学校関係者評価を実施すると

教職員の保育への情熱が高まります！

園の取組や保育内容について、十分理解していただいた上で保護者や地域の方から適切な評価を得られるため、それが教職員の励みや自信となり、保育への情熱が高まっていきます。

保育の質が高まり、子どもが変わります！

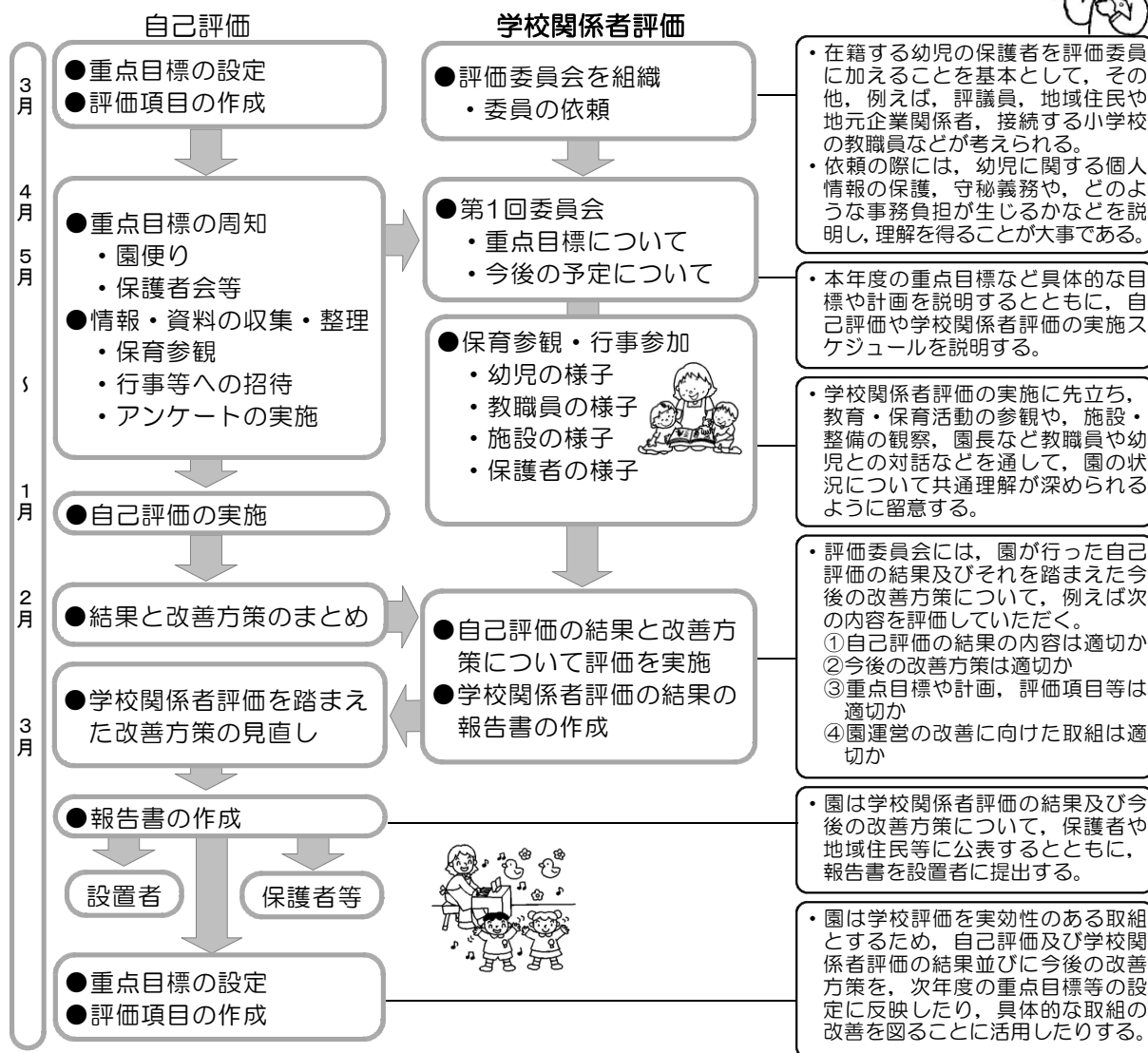
教職員の保育への情熱の高まりや日々の保育のPDCAサイクルによる改善で、子どもの育ちにもよい変化が見られるようになります。保護者や地域の方の園への期待が更に高まります。

地域の大事な園として、多大な支援が得られます！

保護者や地域の方の園に対する期待の高まりは、日常の保育活動への支援につながり、これまで園だけではできなかった活動の展開も可能となります。



○学校関係者評価の進め方(例)



○参考となる資料

- ・「秋田型学校評価システムガイド」秋田県教育委員会(2008.6)
- ・「幼稚園における学校評価ガイドライン」文部科学省(2008.3.24)
- ・「幼稚園における学校評価ガイドライン 平成23年改訂」文部科学省(2011.11.15)
- ・「保育所における自己評価ガイドライン」厚生労働省(2009.3)
- ・「幼稚園における学校評価推進のための研修の在り方に関する研究報告書」(財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構(2012.3)

